

⑤地域資源

受講者番号 (

記入例

(氏名:)

※事例提出した利用者の居住する中学校区の状況・特徴
※中学校区内に地域資源がなく、中学校区外で利用している地域資源があれば、その状況・特徴

項 目		状 況	特 徴
地域の特徴	人口	7 2 1 0 人	横ばい状況がつづいている
	年齢・性別人口	3 5 ～ 3 9 歳代 7 %、 6 0 ～ 6 4 歳代 8 % 男 3 3 7 4 人 (4 7 %) 女 3 8 3 6 人 (5 3 %)	高齢化率 23% は徐々に上がるとみこまれる
	気候	暖温帯、多雨、年間平均気温 1 7 . 9 ℃	近年、積雪がふえている
	交通状況	平地は国道と J R 線が並走 高台の公共交通機関はバスが主流。主要駅までは約 20 分	平地と高台に大きく分かれる 平地は渋滞が深刻
	町の様子(住宅地・交通量等)	近郊は畑地。中心部は住宅、教育施設が密集。中心部を県道が通る	中心部を囲み近郊農業が盛ん 県道は朝夕交通量がかなり多い
	公園・散歩コース	県立公園まで 4 k m 徒歩 10 分位の所に公園があり、	テニスコートや遊具が設置、グランドゴルフ等も行われている。
	役所・支援センター	支所 1 ケ所、委託型地域包括支援センター 1 ケ所、障害者支援センターは隣接地域に 1 ケ所、権利擁護サポートセンターは隣接地域に 1 ケ所	点在している
	公民館・公共施設(図書館等)	福祉会館 3 か所 (児童ルーム有) 保健センター、高齢者福祉センター	地区社協によるふれあい・いきいきサロン実施。住民の将棋、囲碁クラブ等が盛ん

近所づきあい	地区の行事	夏祭り：自治体、子供会で実施 運動会、敬老会等 健康推進委員が月 1 回お弁当を作り、民生委員が独居高齢者に安否確認を兼ねて配達している。	新しい住宅地は若いファミリー層が住むが、昔からの地区は高齢化がすすんでいる
	近所との付き合い・様子	築 25 年の住宅地。両隣りは付き合いは良好。ファミリー世帯が多い。	地域の住民同士は、以前は隣近所の方と煮物等を届けるなど仲良く助け合ってきた。が今は子供も独立し、互いに行き来が少なくなっている。
	地域のキーパーソン	民生委員、児童委員、学区社協福祉委員 (福祉推進員) 生活支援コーディネーター 2 名	学区社協が地域のサービス等の情報を提供、相談にのっている
	相談する人	自治会長 近所の友人	子育て中から付き合いがあり、地域の情報を共有している。
	その他	自治会加入者が減っている。 老人会は活動を中止。	コロナ禍で民生児童委員が電話訪問と称して、月 1 回独居高齢者宅に電話をかけて安否確認している。
災害時	避難場所	小学校グラウンド、体育館 近所の公園 公民館 保育園	キャパシティ、割り振り等は不明
	ライフライン(電気・ガス・水道)	電気：〇〇電力 ガス：都市ガス。 水道：上下水道とも市が管理 T V、ネット、電話とも同じ会社で契約	ガスは緊急時のメール配信サービス有
	連絡を取る方法 等	携帯電話、避難場所、近くの親戚を確認	

項目		状況	特徴
生活状況	食料品店	A ストア：徒歩 15 分 B スーパー；徒歩 10 分	母体は百貨店。百貨店の商品券も使用可能。食品から生活雑貨まで品揃えしている。 ネット、電話での注文もできる。店内で買い上げ品を配達までしてくれる。
	衣料品店	A ストア：徒歩 15 分	母体は百貨店。百貨店の商品券も使用可能。食品から生活雑貨まで品揃えしている。
	コンビニエンスストア	C コンビニ店：徒歩 10 分	ネットショッピング、宅食サービス有 惣菜や野菜の品揃えが豊富でヘルシー弁当のメニューに力を入れている。
	銀行・郵便局	E 銀行：徒歩 5 分。 F 郵便局：徒歩 5 分。	地元の銀行
	理美容店	G 美容室：徒歩 5 分。 H 理容室：	予約優先。訪問散髪有
	ドラッグストア・化粧品店	I ドラッグストア：徒歩 5 分。 J 薬局：徒歩 10 分。	ヘアサロンも併設。 食料品、生活用品まで品揃えしている。9:00～21:00 まで営業している。 紙オムツの宅配有
	コインランドリー	K コインランドリー：車で 10 分。	大きな洗濯物やスニーカーまで洗濯可能。混雑状況をネットからも確認できる。
	クリーニング	L クリーニング店：徒歩 10 分。	集配サービス有。その日のうちに仕上がるサービスもある。
	ゴミ出し	6 種類の分別がある。 古紙 M スーパー：	子供会月に 1 度で廃品回収もある。子供たちも回収に参加。 近くのスーパーでは古紙等も持ち込めばポイントがたまるサービスがある。 65 歳以上、有料、予約制でゴミ出しの手伝いを行っている。
	交通手段	民間バス：バス停徒歩 5 分。	1 時間 3～4 本、繁華街まで約 20 分 町内コミュニティバス有
	娯楽施設（パチンコ・映画・ジム等）	高齢者福祉センター：徒歩 10 分。 O フィットネスクラブ：バスで 30 分	65 歳以上の市民利用可能。図書室、温泉浴室、トレーニング室の設備有 駅隣接
	その他	P 珈琲店： Q ファミリーレストラン：徒歩 10 分。	7：00～23：00 営業。モーニングメニュー有 7：30～5：00 営業。宅配、持ち帰りメニュー有

項目		状況	特徴
医療機関	診療所	R クリニック： S 医院：	内科、消化器科、リハビリテーション科。デイケアを併設 内科、消化器科、小児科。夜間診療有
	病院	T 病院： U 総合病院：	338 床。午後は専門外来、予約診察のみ 地域のセンター病院で高度の医療機器が充実している。緊急医療を 24 時間受け入れている。
	歯科医院	V 歯科：	予防歯科を大切にしている。虫歯予防のブラッシングの他、食事指導も行っている。通院が難しい患者には訪問診療も行っている。
	薬局	W 薬局：	全国に展開している調剤薬局。車に乗ったまま薬を受け取ることができる「ドライブスルー」を行っている。
	居宅療養管理指導	X クリニック訪問診療：	クリニックの午前中の診療を終えてから、訪問診療を提供。看取りにも対応され 24 時間、相談可能。
	鍼灸院等	Y 鍼灸院：	東洋医学の理論に基づいた「漢方ハリ治療」を行っている。往診診療も行っている

居宅サービスの状況 (中学校区程度)	訪問介護	Z 病院訪問看護ステーション：	7 名の看護師を配置して、24 時間、365 日の対応をされている。サービス提供を前提としない、退院前カンフェレンスへの同席依頼も可能。
	訪問看護	Aa 訪問看護ステーション： Ba 訪問看護ステーション：	医療法人経営、10 名以上の看護師が在籍、夜間緊急体制をとっている 株式会社が経営、理学療法士在籍、リハビリテーションを専門的に行う
	通所介護	Ca 通所介護：	定員 20 名、囲碁将棋、俳句、手芸等文化教室的な内容も豊富。21 時までの延長も可
	地域密着型通所介護	Da 地域密着型通所介護：	株式会社経営、定員 10 名、利用者 2.5 人に対し 1 名の職員を設置、緊急時には宿泊の対応も有
	認知症対応型通所介護	Ea 認知症対応型通所介護：	NP0 法人経営。定員 12 名。スタッフ全員が認知症実践者研修を受講している。認知症の進行予防に向けた活動に力を入れている。
	療養型通所介護	Fa 療養型通所介護：	Fa 訪問看護ステーションに併設。難病やがん末期の要介護者など、医療ニーズと介護ニーズを併せ持つ在宅の中重度者等を対象にしたサービスを提供している。急性期病院入院時からの相談も可能。
	訪問入浴	中学校区にはなく、市内にある Ga 訪問がカバーしている	株式会社経営、看護職員 1 名介護職員 2 名が訪問 天然温泉のお湯を使用
	訪問リハビリテーション	Ha 診療所： Ia 訪問リハビリステーション	理学療法士 3 名、作業療法士 1 名 ADL 訓練に力を入れている La 介護老人保健施設併設、提供は老健退所に限る

	通所リハビリテーション	Ja リハビリステーション Ka 通所リハステーション	整形外科併設、温泉療法などの部瑠璃療法を併用しながら、運動器リハビリテーションセラピストの資格をもった看護師が、マンツーマンで運動療法をしている U 介護老人保健施設、老健併設。定員 45 名、1 日 6 時間程度、食事・入浴・リハビリ・レクリエーションなどのサービスを提供、日常動作能力の低下を防ぎ、社会性を保つためのケアを行っている。
	短期入所 生活介護	La 短期入所	I 介護老人福祉施設に併設、定員 20 名全室個室、ユニット型（1 ユニット 10 名）、入浴サービスは週に 2 回
	短期入所 療養介護	Ma 短期入所療養介護	Q 病院併設 27 床 従来型個室、多床室
	福祉用具	Na 販売店 Oa 福祉用具	株式会社経営、スタッフの中に有資格者（福祉用具専門相談員、介護福祉士）5 名。365 日営業 株式会社経営、H12 より福祉用具販売、貸与事業開始、全国展開チェーンの支店
	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム・軽費老人ホーム（ケアハウス））	Pa 特定施設入居者生活介護（ケアハウス）	Pa 介護老人福祉施設併設。定員 15 名全室個室。介護老人福祉施設との合同開催による、敬老会、夏祭りなどは、地域住民にも開放している
	サービス付き高齢者住宅	Qa サービス付き高齢者向け住宅：	MP0 法人経営。45 部屋の内、2 部屋は夫婦での入居も可能。又 60 歳以上の方であれば介護保険の認定を受けていなくても利用可能。同敷地内に手作りパン屋があり、交流の場となっている。
	介護老人福祉施設	Ra 介護老人福祉施設	定員 50 従来型の特別養護老人ホームで、個室、2 人部屋、4 人部屋がある。緊急時の受け入れに要請に対して、積極的に対応している。
	介護老人保健施設	Sa 介護老人保健施設	定員 70 名 全室個室。明るく家庭的な雰囲気を有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行っている。在宅復帰に向けた取り組みを積極的に行っている。
	介護療養型医療施設	Ta 介護療養型医療施設	Ta 病院に併設。急性期の治療を終え、長期の療養を必要とする人にサービスを提供している。
	介護医療院	市内にはないが保健所管内に 1 か所 Ua 介護医療院：	50 床あり。送迎付き。
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	中学校区内にはなく、市内にある Va 定期巡回・随時対応型訪問介護看護がカバーしている。	株式会社経営。サービス高齢者住宅併設。併設しているサービス高齢者住宅だけでなく、地域へも積極的に対応している。

小規模多機能型居宅介護	Wa 小規模多機能型居宅介護	株式会社経営。利用者宅への訪問も積極的に行っている。医療機関と連携した在宅看取りにも力を入れている。看取りが必要な利用者は、施設での泊まりサービスを提供している。
看護小規模多機能型居宅介護	Xa 看護小規模多機能型居宅介護	Xa 法人経営。総定員 25 人、通い 15 人、泊り 5 人。広くはないが、目が届きやすい。病院退院時は併設事業所の医師もカンファレンスに出席する。
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	Ya グループホーム：	NPO 法人経営。定員 9 名。自宅にかわる「もう一つの家」として、利用者が地域社会の一員として生活できるように、地域に開かれた施設を目指している。月に 2 回認知症カフェを開催し、地域の認知症啓発にも努めている。
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	中学校区にはないが、市内の Za 介護老人福祉施設のサテライトとして昨年できた。	定員 29 人。隣地の幼稚園と交流がある
地域密着型特定施設入所者生活介護	中学校区内にはなく、市内にある Bb 有料老人ホームがカバーしている。	定員 29 名。地域の夏まつり、秋祭りには入所者と共に参加するなど、地域との繋がりを大切にされている。
その他	Bc 共生型通所介護：	年度内中に定員 15 名の障害と高齢の双方が利用できる事業所が開所予定。